



看護OSCEが終了しました！

10月29日（水）～31日（金）の3日間、新卒者のうち希望者54名を対象に、看護OSCE（客観的臨床技能試験）を実施しました。

研修者は事例をもとに、口鼻腔吸引と気管吸引を実践し、キャリア支援教育担当者が看護技術の評価を行いました。研修者からは、「自分の看護技術の改善点を明確にできた」「普段の技術を見直す機会となった」「一つひとつの手技のエビデンスが分かり、学びが深まった」といった感想が聞かれました。研修を通して、主体的に看護技術を身に付けようとする研修者の姿勢が見え、頼もしさを感じました。今回は、吸引の看護技術に焦点を当てた研修でしたが、この研修を通して、研修者の学習に対する主体性が培われることを期待しています。



患者さんへの声掛けや手技の説明を、丁寧に行っていました。

指導者と共に技術の改善点などを話し合うことで、課題を明確にできました。



感染予防対策の手順についても、再確認する機会となりました。



評価表をもとに自己評価を行い、看護技術を振り返ることができていました。



評価後に、一つひとつ手技を一緒に確認しました。

マニュアルや看護教育DVDなどを活用し、安全・安楽な技術を目指しましょう。新人教育に関して、何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡ください。

看護職キャリア支援 教育担当